

令和8年1月13日

報道機関各位

株式会社ストレージ

### 特許知財ビジネスコンテストにおける受賞のご報告

経済産業省の「知的資産経営WEEK2025」の一環として実施されております、

『第5回 知財活用ビジネスプランコンテスト』におきまして、弊社が提唱する特許知財ビジネスプランにおきまして、日本弁理士会より表彰を受ける事となりました。

表彰における団体、コンテスト名、表題と表彰内容につきましては下記となります。

主 催：日本弁理士会

後 援：特許庁、独立行政法人工業所有権情報・研修館、日本商工会議所、

一般社団法人中小企業診断士協会連合会

一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会

情報解禁日：令和8年1月14日

コンテスト名：『第5回(令和7年) 知財活用ビジネスプランコンテスト』

賞の名称：特別賞

ビジネスプラン名：地中熱融雪システム導入による寒冷地域におけるエネルギーコスト削減事業

## ◎受賞システムの概略

本賞の受賞のシステム製品については、北国における建築費用の低減、冬季間での融雪エネルギーコストの低減を目的としたシステム開発に約10年の歳月を費やし、昨年2025年6月(令和7年)に特許を取得。

このシステム製品は、地中熱エネルギーを利用することで、建屋に降り積もる雪を効果的に除去する画期的なシステムとして、トライアルホールディングス(東京証券取引所グロース)グループである小売業を展開する、『スーパーセンタートライアル』を中心に店舗開発において北海道新築時の建築費用低減と設備エネルギーコスト低減を目的として導入されております。

使用できる構造はS造建築における落雪方式屋根となり、この構造は防水費用などの建築コストが無落雪方式に比べ安価である利点がありますが、北国では目的用途によっては「スガ漏れ」や「ツララ形成」などにより建築用途が制限される傾向にあります。

近年の建築費用の高騰と、店舗運営エネルギーコスト(電気・ガス・水道)などのインフラコストの高騰を受け、本システムの有効性が格段に上昇した結果、採用件数が増加傾向にあります。

システムは現在、小売店舗を中心に10件以上の採用を受け、最近では化学製品製造工場などの大型施設への導入も始まっております。

北海道で生まれたシステム製品ではありますが、同システムは東北地区日本海側の地域においても、その有効性が確認され、雪害対策製品としても導入が始まっております。

今回、同システムの開発と導入の経緯について受賞となりました。

以上が受賞システムの概略となります。

※製品の詳しい内容につきましては、製品カタログをご覧ください。

ご質問・お問い合わせ先

〒064-0809

北海道札幌市中央区南9条西11丁目1-5

株式会社ストレージ 融雪事業本部

電話:011-590-5221 E-mail: [info@nx-storage.com](mailto:info@nx-storage.com)

担当:田中まで